

「働く女性応援よくばりハンドブック」の改訂案について

1 改訂の基本的な考え方

- 働く女性の多様な姿に対応できるよう、掲載する情報を充実させる。
- 仕事と家庭の両立は、男性・女性に限らず働く人の共通の課題であるとともに、企業・社会における課題という認識のもと、様々なジェンダーバイアスにも留意して、記述内容や表現・デザイン等を見直す。
- タイトル・表紙については、本県ビジョンの理念を表すフレーズである「仕事も暮らしも。それぞれの欲張りなライフスタイルの実現」の趣旨が伝わる表現方法とする。

2 改訂の方向性

(1) ハンドブックの目的（再整理後）

女性が、それぞれのライフスタイルに応じて安心して働き、自分らしくその力を発揮できるように、雇用制度や健康づくりなどの知識や情報を集約したハンドブックを作成し、女性をはじめ、パートナーや家族、企業への普及と活用を図る。

(2) 改訂作業の進め方

有識者等意見聴取会議のほか、県内の働く女性などの当事者、そのほか幅広い意見を聴取しながら、改訂内容を整理する。改訂案については、県民・企業アンケートも実施する。

(3) 構成案

ハンドブックの構成については、現行版を踏襲しつつ、働く女性やこれから働きたい女性に共通する課題（キャリア形成等）を追加するほか、様々なライフイベントに応じた支援等の情報の追加や、男性の育児参画に関する情報の拡充などを行う。

| | |
|--|--------|
| I 知っておきたい働く上での基礎知識 | |
| ○労働基準法、労働契約法など働く上で知っておくべき法制度の知識・情報【拡充】 ・労働条件、労働時間や時間外労働の割増賃金、年次有給休暇や特別休暇、パートタイム労働者等に係る制度、ハラスメントの防止 など | P5-9 |
| II キャリアプランと健康について | |
| ○キャリアプランに係る情報【追加】 ・キャリアプランを考える意義や手順など | P11-12 |
| ○女性活躍推進法の紹介 ・法の趣旨や意義、女性活躍の必要性など | P13-14 |
| ○女性の健康に関する情報 ・月経困難症、更年期症候群、妊娠・出産、不妊症などに関する知識や利用できる制度、相談窓口に関する情報 など | P15-18 |
| ○働く女性を応援する県ホームページの紹介 | P19 |
| III ライフイベントに応じた支援制度 | |
| ○妊娠・出産期に係る情報 ・妊娠・出産期の心身変化、妊婦の不利益取扱の禁止や利用できる制度、マタニティハラスメント など | P21-28 |

| | |
|---|--------|
| ○育児期に係る情報 ・子育て中の労働者が利用できる各種制度の情報（育児休業，給付金，短時間勤務等の復職後利用できる制度，保育所・放課後児童クラブに係る情報 など） ・男性育児休業の促進（改正育児・介護休業法，取得メリットなど）【拡充】 | P29-37 |
| ○介護に係る情報【追加】 ・家族の介護が必要となった時に利用できる制度等の情報（介護休業制度，要介護認定の手続き，利用できる介護サービス，地域包括支援センターなど） | P38-40 |
| ○社会保険制度に係る情報【追加】 ・社会保険の基本情報，公的社会保険の適用例 など | P41-42 |
| ○事業主に向けて【追加】 ・働きやすい職場づくりの意義やメリット，「H!nt ひろしま」の紹介 | P43 |
| IV 再就職を希望する女性へ | |
| ○再就職を希望する女性への支援 ・就職に関する各種意識調査，しごとプラザマザーズ（マザーズハローワーク・わくわくママサポートコーナー）や適職診断の紹介 など | P45-50 |
| V 相談窓口の紹介 | |
| ○各種相談窓口の紹介【拡充】 ・労働相談，子育て相談，就職相談（ハローワーク・マザーズハローワーク等），保育所の相談，ひとり親家庭サポートセンター等の相談窓口など | P51-54 |

3 改訂時期

令和4年9月を目途に，改訂版を取りまとめる。

（スケジュール）

| | 7月 | 8月 | 9月 |
|------------|------------|----|-----|
| 有識者等意見聴取 | ●第2回議(7/6) | | |
| 県民・企業アンケート | ● | → | |
| 改訂版作成 | 改訂案修正 | → | ●公表 |